

- 1963 年 商品研究所（鎌倉市大船）に JA1YJA を開設 部長 黒川 憲造
- 1964 年 JA1YJA の活動を 1964 年 8 月 21 日の菱労新聞 307 号に発表した。
(昭 39) これがメルコハム・ネットの端緒となった。
東京サービスセンターの永島 清さんが、CQ 出版の局名録に従業員が多くいる。
メルコハム・ネットを作ってはと、働きかけがあった。
- 1965 年 局名録より選び出した人に、各場所のアマ無線活動を問合せ、スケジュールタイ
(昭 40) ムと総会の是非について調査した。
京電に JA3YJO 開設
- 1967 年 第 1 回メルコハム総会が開かる。 菱労新聞第 411 号 6 月 3-4 日
参加：京都 2 名、鎌倉 2 名、商研 5 名、SC1 名 会長 黒川(商研)
- 1968 年 各場所にハムクラブの開設がある。
- 1971 年 第 2 回総会を盛大に行うための連絡が往復する。「場所代表」が定着して、連絡が
楽になった。
- 1972 年 第 2 回メルコハム総会（熱海：東海荘）5 月 4-5 日、50 余名 菱労新聞 573 号
会長 松村(商研)
この頃、東海沖地震を想定して、非常通信網の必要性が高まり、本社へキー局
- 1973 年 第 3 回メルコハム総会（比良荘）5 月 4-5 日、 菱労新聞 600 号
会長 小林(本社)

メルコハムクラブのシンボル

デザインセンターの鈴木政勝さんが作ってくれた。第 6 回総会で採択。

三菱電機ハム名簿

別紙 I.

JA1 AUH	JA2 QR	JA3 DM (伊電)	JA4 PS (山電)	JA5 LC
CDX (鎌電)	VB (Y電) (名電) ✓	JE (和電)	WU (山電)	YF
CEK	ZL (名電)	MO	AXO (神電)	ADY (高電)
EYR (2F電) (西電)	AJC	NJ (伊電)	BGK (山電)	
FCP (鎌電)	AVV (名電)	TW (無電)	DEZ (山電)	
FKE (船電)	AYE (静電) ✓	UT (研) 小	PIP (山電)	
OPC (鎌電)	BCS (名電)	UV (板電)		
ORW (サセマシ)	BPS (静電) ✓	UZ (無電)		
PIC (商研)	CCG (静電) ✓	YG (無電)		
PJT (鎌電)	CEB (名電)	YH (無電)		
RTG (商研)	CVB (静電) ✓	ANW (姫電)		
	FCS (名サセマシ)	AOW (無電)		
	FSD (中電)	BGP (伊電)		
	GAR (静電)	BXS (伊電)		
	FWQ (名電)	CAE (神電) 小		
	GGF (名電)	CFO (無電)		
	HDP (名電)	CJO		
	HGM (板電)	CKL (無電)		
		CYF (無電)		
		DCE (神電)		
		DGA (無電)		
		DLT (無電)		
		EFM (和電)		
		EMZ (無電)		
		ETT (伊電)		
		FMN (阪商)		
		FZQ (無電)		
		GTC (無電)		
		HPQ (和電)		
		IEO (姫電)		
		KAY (阪電)		
		KHV (無電)		
		KNP (京電)		
		KOL (鎌伊) ✓		
JA6 KT (長電)	JA7 MF (郡電) ✓		JA9 ABT (3UZ) (富電)	JAφ ✓
BJY (岡電)	MK (郡サセマシ)			なし
BOY (長電)	ABZ (郡電) ✓			
CBX (長電)	AFO (郡電) ✓			
CGR (長電)	APP (仙電)			
CJX (長電)	CTY (仙電)			
DDK (長電)	EAY (郡電)			
DPX (長電)				
EBB (岡電) ✓				
EQC (長電)				
EYU (岡電)				

JA8
なし

昭和41年8月現在
(日本版 局名録による)

京電 装営部 吉田茂夫殿
伊電 三田 工作課 オ2 船橋俊昭殿

メルコハム小史

1963年 商研にクラブ局 JA1YJA 開設

1964年 活動状況を1964年8月2日菱芳新聞 オ307号に発表した。これがメルコハムネットの端緒となった→サービスセンター 永島清氏(JA1ORW)から、CQ出版発行の局名録を見て従業員にハムが多いからハムネットを作ってはどうかと呼びかけがあった。

1965年 局名録より選出した人に各場所のハムの活動を問い合わせ、スケジュールタイムと総会の是非について調査した。

? 京電にクラブ局 JA3YJO 開設

1967年 オ1回メルコハム総会開かる → 菱芳新聞 オ411号 参照
6月3~4日(於 山中荘)

初代会長 黒川孝造(商研)

(参加) 京電 2名, 鎌電 3名, 商研 5名, SC 1名

1968年

各場所にハムクラブの開設がある

オ2回総会を盛大に行なうための連絡が往復する。「場所代表者」が定着して、連絡がとりやすくなった。

71年

1972年 オ2回メルコハム総会開かる

5月4~5日(於 東海荘)

2代目会長 松村恒男(商研)

→ 菱芳新聞 オ573号 参照

(参加) この頃から記録が各場所に残っている

非常通信網の必要性が会社と合致し、本社へキー局設置の動きが始まった。

1973年 オ3回メルコハム総会開かる → 菱芳新聞 オ600号 参照
5月4~5日(於 比良荘)

会長を本社 小林? に交替、総会場所・会長場所の分割が決定した。

1974年以降

メルコネットのマークはオ5かオ6回総会で了承されたと思う。(デザインセンター 鈴木政勝氏のデザインによる)

有史以前?の事柄を思い出しながら書きました。

各場所のクラブ局開設を入れ、年表としてまとめていただけると幸いです。

初期は菱芳新聞に投稿し、PRにつとめてきましたが、より記録ともなっています。

商研

松村(JA1RTG)

40年3月末日現在のクラブ局

JA1 YDE	ソニー
YEN	三洋
YFY	沖
YHW	日立(戸塚)
YJA	三菱
YKK	ナショナル
YLV	日立(茂原)
YMW	松下通工

JA2 YAJ	ナショナル
---------	-------

JA3 YBH	三洋
YDF	三洋
YEA	ナショナル
YEB	ナショナル
YEC	ナショナル
YED	ナショナル
YEE	ナショナル
YGM	早川
YHU	早川

三菱電機(関係)アマチュア無線局各位殿

41-8-29

商研. 相模会アマチュア無線クラブ

JALYJA 代表 黒川 寛造

” オール三菱電機ハムクラブ” を作る!!

残暑きつい毎日ですが、貴局におかれましてはFBにご活躍のミと思います。
さて、ご承知の通り同業他社ではクラブ局を設立して、会社のPRにも一役かって組織的
活動をしているところが多くあります。貴所のハム各位におかれましてはクラブ局の設立を
計画し、あるいは設立まで行かなくとも、何らかの形で“グループ”活動をされているのでは
ないかと思います。当クラブは昭和40年2月に南局し活動を続けておりますが、貴方
でも設立されることを希望しております。

日頃、三菱電機他場所のハムとQSOする機会もあるわけですが、互に三菱電機に勤務
していることを言えない限り、知らないまま通常のQSOに終るかもしれません。相子局が
三菱電機のハムであることが判れば、DXのQSOと似た別のある親しみもあるかと思
います。

アマチュア局の数も増え、三菱電機関係のハムも局名録でサット調べても約90局(別紙I)
の多さになっており、このたび三菱電機の一ハムからの提案もあって“オール三菱電機
ハムクラブ”(仮称)を設立することを計画しました。

目的は、三菱電機(関係)に勤務するものが、共通の趣味(QSO)を通じて、互の親睦を
ほかることとし、第1段階として次のことをしては、いかばかりと思います。

- (1) 三菱電機(関係)に勤務するハム局名簿の作成と配布。
- (2) QSOタイムの設定(日・時刻・周波数・電波形式)。
- (3) 各場所のハム活動の情報交換(連絡先の設定、できればミーティング・機内紙の発行)
- (4) 各場所毎のクラブ局設定。
- (5) 会社への働きかけ(QSLカードの会社支給)

つまりは、貴局のあき数を問わず、貴所のハム各位に“オール三菱電機ハムクラブ”
の設立主旨をご説明願ひ、下記事項についてご回答下さるようお願い致します。
なお、各場所からの連絡あった事項はまとめてご報告申し上げます。

記

1. 貴所ハム各位の活動状況
2. クラブ局設立の計画の有無
3. オール三菱電機ハムクラブ設立に対する賛否
4. 上記(1)~(3)各項に対する賛否
5. ご意見
6. 貴所代表者との連絡先。
7. オール三菱電機ハムクラブ名簿作成のため
別紙Ⅱにご記入下さい。

追伸

現在各場所の状況が不明で、本信は当方で見当をつき出しのものです。貴方ごあるいは
適当な方へ連絡いただき、よろしくご調査のほどをお願い致します。

黒川

昭和 41 年 8 月の CQ 出版局名録から三菱電機関係のアマ無線家リスト

JA1AUH	JA2QR	JA3DM 伊	JA4PS 山
JA1CDY 鎌	JA2VB(YG) 名	JA3JE 和	JA4WU 山
JA1CEK	JA2ZL 名	JA3MO	JA4AXO 神
JA1EYR 馬	JA2AJC	JA3NJ 伊	JA4BGK 山
JA1FCP 鎌	JA2AVV 名	JA3TW 無	JA4DEZ 山
JA1FKE 船	JA2AYE 静	JA3UT 研究	JA4DIP 山
JA1OPC 鎌	JA2BCS 名	JA3UV 阪営	
JA1ORW SC	JA2BPS 静	JA3UZ 無	
JA1PIC 商研	JA2CCG 静	JA3YG 無	
JA1PJT 鎌	JA2CEB 名	JA3YH 無	JA5LC
JA1RTG 商研	JA2CVB 静	JA3ANW 姫	JA5YF
	JA2FCS 名 SC	JA3AOW 無	JA5ADY 高営
	JA2FSD 中	JA3BGP 伊	
	JA2GAR 静	JA3BXS 伊	
JA6KT 長	JA2FWQ 名	JA3CAE 神	JA8 なし
JA6BJY 岡営	JA2GGF 名	JA3CFO 無	
JA6BOY 長	JA2HDP 名	JA3CJO	JA9ABT 富営
JA6CBX 長	JA2HGM 稲	JA3CKL 無	
JA6CGR 長		JA3CYF 無	JA0 なし
JA6CJX 長		JA3DCE 神	
JA6DDK 長	JA7MF 郡	JA3DGA 無	
JA6DPX 長	JA7MK 郡サ一	JA3DLT 無	
JA6EBB 岡営	JA7ABZ 郡	JA3EFM 和	
JA6EQC 長	JA7AFO 郡	JA3EMZ 無	
JA6EYU 岡営	JA7APP 仙営	JA3 ETT 伊	
	JA7CTY 仙営	JA3FMN 阪商	
	JA7EAY 郡	JA3FZQ 無	
		JA3GTC 無	
		JA3HPQ 和	
		JA3IEO 姫	
		JA3KAY 阪営	
		JA3KHV 無	
		JA3KNP 京	
		JA3KOL 鎌伊	
昭和 41 年 8 月 CQ 出版局名録			

1966 年（昭和 41 年）1 月 9 日付、**前年に調査**した社内無線愛好家の回答をまとめた。

三菱電機 AMC の
創立年 1965 の根拠

オール三菱電機ハムクラブの件

湘菱会アマ無線クラブ JA1YJA

代表 黒川憲造

明けましておめでとうございます。

先にオール三菱電機ハムクラブ設立に関する提案に関して、多数のご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。大変遅れましたが、お寄せいただいた事項を別紙のように纏めましたので、ご報告いたします。

1. 別紙(1)に示した通り、ご回答いただいた各場所のほとんどから、設立に関して賛同を戴きました。つきましては、未だ回答を戴いていない場所もありますが、とりあえずはご回答意見を尊重して、設立への推進をしていきたいと思ひます。
2. 別紙(2)は、各場所からの回答を戴いた事項を基にした「三菱電機アマチュア無線局名録」です。未だ完全に収録できておりませんので、修正・追加分がありましたら、ご連絡ください。それらを加えて完全なものへしていきたいと思ひます。
3. 各場所間の連絡先は、別紙に示したので、要望があれば連絡を取ってください。
4. オール三菱電機ハムクラブの設立の具体的事項は、追ってご連絡致します。

オール三菱電機ハムクラブ設立に関する各場所意見

昭和 41 年 12 月 6 日

- | | |
|--------------------------|---------|
| 1. 設立について | 11 件の回答 |
| 2. 名簿の作成について | 2 件の回答 |
| 3. QSO タイムの設定について | 4 件の回答 |
| 4. ミーティングの開催について | 2 件の回答 |
| 5. 機関誌の発行 | 3 件の回答 |
| 6. クラブ局設立計画の有無について | 10 件の回答 |
| 7. 会社への働きかけ (QSL カード支給等) | 4 件の回答 |
| 8. 活動状況について | 11 件の回答 |

全社ハムクラブの設立に関して、交信及び社内便にて意見が 1965 年末までに集まった。
ハムクラブ設立に関して賛同が得られたと結論し、グランドでの会合を決定した。

(SINCE 1965 の根拠です)

別紙 オール三菱電機ハムクラブ設立に関する各場所回答一覧表

場所	設 立	名 簿	QSO タイム設 定	会 合	機 関 誌	ク ラ ブ局	QSL 支給	意見	活動	連絡先
馬電	○	○	○	○	○			全○	個別	山本
中電	賛		21/28MC	年	望	検討	賛			山内
和電	賛					努力	賛			山本
福宮	賛					不可				尾形
名 SC	賛	賛	7MC A3,SSB			なし				大矢
郡電	賛	賛	賛成	賛	賛成	希望	賛	全○	Active	遠藤
阪宮	賛					なし			Active	森本
京電	賛					あり			Active	池田
名電	賛	賛				なし				山田
稲電	賛					検討				加藤
伊電										馬場
北電	賛									岡田
姫電	賛								QRT	村田
山電										松岡
商研	賛	賛	賛	賛		あり	賛		Active	黒川
神電	賛	賛	賛		賛	なし			Active	長谷川
鎌電	賛					保留				沢井

原版にはもっと文章は有るのですが、簡便のために略してあります。

参考資料 1965 年 3 月末日現在の電機メーカーのクラブ局

JA1YDE ソニー JA1YEN 三洋 JA1YFY 沖 JA1YHW 日立戸塚 JA1YJA 三菱
 JA1YKK 松下 JA1YLV 日立茂原 JA1YMW 松下通工
 JA2YAJ 松下
 JA3YBH 三洋 JA3YDF 三洋 JA3YEA 松下 JA3YEB 松下 JA3YEC 松下
 JA3YED 松下 JA3YEE 松下 JA3YGM 早川 JA3YHU 早川